

- 問1 メディア・リテラシーが必要とされる背景やその目的について説明したものと、最も適切なものはどれですか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
- 高度な情報通信機器を使いこなし、プログラミングなどの技術を活用して新しいメディアを開発するため。
 - 情報の受け手が、発信者の意図を正しく理解し、提示された情報をそのまま効率的に受け入れるため。
 - インターネット上の膨大な情報の中から、自分にとって都合の良い情報だけを素早く選別し、拡散するため。
 - 発信される情報には特定の視点や編集が加わっていることを理解し、多角的な視点から情報の真偽や価値を判断するため。
- 問2 集団で物事を決定する際、無駄を省きながら納得のいく合意形成を図るために「効率」と並んで重視される「公正」の考え方として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
- 特定の人たちの参加機会や利益が不当に制限されていないか、手続きが正しく行われているかを判断する考え方。
 - 時間や労力、お金などをなるべくかけずに、最大限の効果を得ようとする考え方。
 - 結果の良し悪しに関わらず、全員が全く同じ量ずつの利益や負担を分かち合うことを最優先する考え方。
 - 合意に至るまでの時間は問わず、参加者全員の意見が完全に一致するまで議論を継続しようとする考え方。
- 問3 社会生活における対立を解消し、合意を形成する際に重視される「公正」の視点について説明したものと、最も適切なものを選びなさい。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
- 合意に至るまでの手続きが適正であり、特定の人にとって不当な負担が偏っていないかを判断する考え方。
 - 意見が一致しない場合に、より多くの人が賛成する案を最終的な決定とする考え方。
 - 時間や労力、費用などをできるだけ少なくして、最大の成果が得られるかを判断する考え方。
 - 個人の自由を最優先し、集団のルールよりも個人の利益を最大限に確保しようとする考え方。
- 問4 SNSなどのソーシャルメディアにおいて、他人の氏名、住所、電話番号といった私生活に関する情報を本人の同意なく無断で公開する行為は、人権侵害にあたる可能性があります。この場合、侵害されていると考えられる権利として最も適切なものはどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- プライバシーの権利
 - 表現の自由
 - 信教の自由
 - 財産権
- 問5 情報公開法に基づき、国の行政文書の開示を請求する場合、その請求先として適切に規定されているものはどれか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
- 行政機関の長
 - 民間企業の代表
 - 衆議院議長および参議院議長
 - 各都道府県知事
- 問6 地域の「ふれあいルーム」を開設するための話し合いにおいて、決定の内容が特定の人たちだけに有利にならないよう、さまざまな立場の人の要望を反映させ、みんなが利用しやすいように配慮する考え方を何といいますか。 (2019年 秋田県公立入試 類似)
- 利潤追求の視点
 - 多数決の原理
 - 公正の視点
 - 効率の視点
- 問7 現代の情報社会において、コンピュータやネットワークを介して情報をやり取りする「情報通信技術」のことを、アルファベット3文字の略称で何と呼びますか。また、大量の情報の中から必要なものを取捨選択し、その情報の真偽を正しく判断して活用する能力を何といいますか。その名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
- ICT, デジタル・デバイド
 - ICT, 情報リテラシー
 - SNS, 情報リテラシー
 - AI, 知的財産権
- 問8 近年、京都市などの観光地では、道路や広場に「座りこまないでください」「列に並んでください」といった内容を英語の「Do Not Sit Here」「Please Line Up」と併記し、イラストを用いた案内表示を設置しています。このような取り組みを行う主な目的として最も適切なものはどれですか。 (2025年 長野県公立入試 類似)
- 地域の特産品の魅力を多言語で発信することで、観光客による購買意欲を高めて地域経済を活性化させるため
 - 観光客に現地のマナーを周知することで、地域住民の生活環境を守り、誰もが快適に過ごせるようにするため
 - バスや鉄道などの公共交通機関を利用する際に必要となる、区間ごとの利用料金を分かりやすく示すため
 - 観光地にある歴史的な建造物などのような構造で造られているかを、外国人観光客に詳しく解説するため
- 問9 世界の国々が効率的に商品を生産し、輸出入を行うことで貿易が拡大している状況について、その背景にある「国際分業」の目的として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 愛媛県公立入試 類似)
- 先進国がすべての製品を生産し、発展途上国がそれを一方的に輸入することで世界経済を安定させるため。
 - 各国が他国からの輸入に頼らず、自国内だけで必要なすべての物資を生産できるようにするため。
 - 特定の国が特定の製品の生産を独占することで、国際市場における価格競争を避けるため。
 - 自国の得意な分野に資源や技術を集中させて生産効率を高め、互いに不足するものを補い合うため。
- 問10 1980年代以降に急速に進んだグローバル化の背景と特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
- 第一次産業である農業や漁業が経済の主役となり、工業製品の輸出入が世界的に停止した。
 - 企業の規制緩和が進んだことで、資本や人々が国境を越えて自由に移動し、経済活動が地球規模に広がった。
 - 情報技術の発展が制限されたため、他国の文化や経済情報が伝わらなくなり、鎖国に近い状態が生まれた。
 - 国家による経済統制が強まったことで、自国内での生産と消費が完結するようになり、国際貿易が縮小した。
- 問11 インターネットなどを通じて膨大な情報を得られる現代社会において、情報の送り手と受け手の双方が、必要な情報を適切に選択し、その内容が正しいかどうかを判断して活用する力を何といいますか。 (2021年 北海道公立入試 類似)
- ICT (情報通信技術)
 - プライバシーの権利
 - 情報リテラシー
 - グローバル化
- 問12 近代社会における「法の支配」と「民主政治」の関係について、次の文中の空欄 () に当てはまる語句として最も適切なものはどれか。「法の支配の原則を維持するためには、権力の濫用を防ぐ仕組みが必要である。イギリスでは権利章典によって () の同意なしに王権が法を停止することを禁じたが、これは現代の日本においても、国会が唯一の立法機関として法を定め、行政や司法がそれに従う仕組みの基礎となっている。」 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- 内閣
 - 主権者
 - 議会
 - 裁判所